

秦野市健康増進計画(健康はだの21)第5期計画修正案における修正箇所一覧

秦野市健康増進計画(健康はだの21)第5期計画素案について

【第1章 計画の策定に当たって】

該当ページ	意見等	対応の結果
P.1 (1 計画策定の趣旨)	・「やせ」「肥満」というだけでなく、体重という表現を入れる方が良い。	体格指数という文言を追加しました。
P.6 (6 達成状況)	・喫煙防止教育の実施計画については、教育指導要領規定内容の確認とともに、教育部門と健康増進部門での実施内容のすみ分けが必要である。	教育部門の実施状況を確認。教育指導要領では教科書掲載の内容を授業時間内に実施。本課事業では外部講師として1時間程度の特別授業を実施。

【第2章 秦野市の健康に関する現状】

該当ページ	意見等	対応の結果
P.15 (2 出生・死亡の状況)	・秦野市5大死因について、国と同様の形式にする方が分かりやすい。	神奈川県保健衛生統計に基づく、主要死因別死亡状況を掲載しました。
P.20 (3 健康・医療・介護などの状況)	・人工透析患者割合について、神奈川県全体と比べて秦野市の透析患者割合を出す方がよい。	人工透析患者数については、県と比較できるグラフに改めました。
P.25 (5 市民の健康状況)	・秦野市健康状況アンケートについて、年齢表記をする方がよい。 ・秦野市健康状況アンケートの休日の過ごし方、日ごろの活動について。普段活動していない割合を示し、それとは別に、活動の内容を表形式で表すとよい。表記の仕方について、無回答を除いて、有効回答数内での表示にする方が見やすい。また総数をn=〇人と表記も追加してほしい。	・秦野市健康状況アンケートについて、年齢表記を追加しました。 ・休日の過ごし方、日ごろの活動についてのグラフと表を分けて掲載しました。また、無回答は除いて、有効回答数内で表示し、総数(n数)を追加表記しました。

【第3章 目指す方向性】

該当ページ	意見等	対応の結果
P. 30 (5 体系図)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の評価指標が、行政主体の指標となっており、市民が主体となる指標にする必要がある。 ・次世代への影響を考え、妊婦に関する指標を入れる必要がある。 ・教育部門で行っているアンケート結果を活用することはできないか（全国学力・学習状況調査など） ・米印で出典が記載されている。別表を示してもらえるとわかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の評価指標について、市民主体となる指標に訂正しました。 ・妊婦に関する指標を「たばこ・お酒（依存）」に追加しました。 ・教育部門で行っているアンケートについて情報共有を図り、「たばこ・お酒（依存）」P. 57③児童・生徒のゲーム、スマートフォン等の使用状況に記載しました。 ・評価指標の出典について、資料編に掲載しました。

【第4章 計画の展開】

該当ページ	意見等	対応の結果
P. 40 (2 栄養・食生活)	<ul style="list-style-type: none"> ・塩分摂取状況についての調査は取り上げられていないが、どのようか。 	<ul style="list-style-type: none"> 食塩の摂取状況について、国や県のデータを用い、適正な食塩摂取に働きかける必要性を明記しました。
P. 49 (3 こころの健康・休養)	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康の中で、秦野市の不登校への取組を掲載できないか。不登校児童生徒の支援の充実を取り上げてほしい。 ・健康日本21では、労働時間を取り上げているが、その点は含めないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「こころの健康・休養」の取組に、不登校児童・生徒への支援を追加しました。 ・「こころの健康・休養」P. 50に②睡眠時間の確保と長時間労働の是正を追加しました。
P. 59 (6 歯・口腔)	<ul style="list-style-type: none"> ・「歯と口腔」について、ライフステージ別の行動目標の学童期などに、「家族と一緒に」という一言を入れてはどうか。 ・外国人の子どもたちへの衛生習慣確立のための支援が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「歯と口腔」の学童期における行動目標に、「家族と一緒に」という文言を追加しました。 ・外国人への支援について、庁内における取組照会を行い、連携した取組みにつなげていきます。

該当ページ	意見等	対応の結果
P. 66 (8 生活習慣病・がん)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策について、より詳細を記載すべきである。 ・がん対策では、学童期及び思春期の行動目標として、国が定期接種として進めているHPVワクチンを入れておく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策について、県と比較した本市受診率を掲載し、取組みの必要性を明記しました。 ・学童期及び思春期の行動目標に、HPVワクチンについて記載し、「7 感染症予防」の学童期及び思春期における行動目標にHPVワクチン接種について追加しました。